第7回 日野町議会定例会会議録（第3日）

令和6年12月16日（月曜日）

議事日程

令和6年12月16日 午前10時開議

- 日程第1 委員会付託事件の審査報告
陳情第8号 「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情
(総務経済常任委員会)
- 日程第2 議案第69号 専決処分の承認を求めることについて（町長）
- 日程第3 議案第70号 日野町農産物加工所の指定管理者の指定について（町長）
- 日程第4 議案第71号 鳥取県町村総合事務組合規約の変更に関する協議について（町長）
- 日程第5 議案第72号 令和6年度日野町一般会計補正予算（第5号）（町長）
- 日程第6 議案第73号 令和6年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）（町長）
- 日程第7 議案第74号 令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第8 議案第75号 令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第9 議案第76号 日野町職員の給与に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第10 議案第77号 日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第11 議案第78号 令和6年度日野町一般会計補正予算（第6号）（町長）
- 日程第12 議案第79号 令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第3号）（町長）
- 日程第13 議案第80号 令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第2号）（町長）
- 日程第14 議案第81号 令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第2号）（町長）
- 日程第15 閉会中の継続調査の申し出

本日の会議に付した事件

- 日程第1 委員会付託事件の審査報告
陳情第8号 「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情
(総務経済常任委員会)
- 日程第2 議案第69号 専決処分の承認を求めることについて（町長）

- 日程第3 議案第70号 日野町農産物加工所の指定管理者の指定について（町長）
日程第4 議案第71号 鳥取県町村総合事務組合規約の変更に関する協議について（町長）
日程第5 議案第72号 令和6年度日野町一般会計補正予算（第5号）（町長）
日程第6 議案第73号 令和6年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）（町長）
日程第7 議案第74号 令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）（町長）
日程第8 議案第75号 令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）（町長）
日程第9 議案第76号 日野町職員の給与に関する条例の一部改正について（町長）
日程第10 議案第77号 日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について（町長）
日程第11 議案第78号 令和6年度日野町一般会計補正予算（第6号）（町長）
日程第12 議案第79号 令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第3号）（町長）
日程第13 議案第80号 令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第2号）（町長）
日程第14 議案第81号 令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第2号）（町長）
日程第15 閉会中の継続調査の申し出

出席議員（10名）

1番 小林良泰	2番 小河久人
3番 坪倉敏	4番 中山法貴
5番 梅林智子	6番 金川守仁
7番 松本利秋	8番 安達幸博
9番 竹永明文	10番 中原信男

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 _____ 中田早文 書記 _____ 吉川理恵
書記 _____ 浦部俊一

説明のため出席した者の職氏名

町長	—————	埴田淳一	副町長	—————	音田守
教育長	—————	安達才智	総務課長	—————	景山政之
住民課長兼会計管理者	——	荒木憲男	企画政策課長	—————	神崎猛
健康福祉課長	—————	住田秀樹	産業振興課長補佐	—————	入澤真人
建設水道課長	—————	音田雄一郎	教育課長	—————	遠藤律子

午前10時00分開議

○議長（中原 信男君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は10人であり、定足数に達していますので、これより令和6年第7回日野町議会定例会3日目を開会いたします。

出席議員には、例規等確認のため、タブレット端末機の使用を許可しております。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

日程第1 委員会付託事件の審査報告

○議長（中原 信男君） 日程第1、委員会付託事件の審査報告を議題といたします。

陳情第8号、「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情について、委員長の審査報告を求めます。

安達幸博総務経済常任委員会委員長。

○総務経済常任委員会委員長（安達 幸博君） 陳情審査報告書。審査の結果、1、不採択とすべきもの。（1）「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情（受第8号、令和6年8月26日、佐々木求）。（2）理由、治安維持法の問題は、歴史的な教訓として過去の不当な行為を忘れず、再発防止に向けた取組を促すために重要ですが、日本国憲法執行以前の公権力の行使に対しては、最高裁判所の判例により、国家賠償責任が認められないという法的な立場が確立されています。このため、治安維持法に基づく違法行為に対する賠償責任は、法的根拠が乏しいと考えられます。この陳情は治安維持法犠牲者国家賠償法の制定を求める意見書提出であり、採決の結果、全会一致で不採択とすべきと決定しました。

本委員会は、上記のとおり決定したので、報告します。

令和6年12月16日。総務経済常任委員会委員長、安達幸博。日野町議会議長、中原信男様。

以上です。

○議長（中原 信男君） 審査報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

2番、小河久人議員。

○議員（2番 小河 久人君） 委員会のほうではどのような精査をされたのでしょうか。教えてください。

○議長（中原 信男君） 回答は。

8番、安達幸博委員長。

○総務経済常任委員会委員長（安達 幸博君） 審議の内容の過程を求めていらっしゃいますので、要点等を申し上げたいと思います。この治安維持法は、制定から約100年、99年が経過した現在の状況と賠償の必要について、まず検討をいたしました。陳情の内容は、歴史的な経緯に基づく謝罪と賠償でございます。特に戦争や暗黒政治に対する反省と、その影響を受けた人々への配慮が必要ではないかというような内容でございましたので、この点についても議論を交わしました。しかしながら、陳情の内容は、複雑で多くの視点からの意見が必要と思われました。歴史的背景や国の状況を考慮しながら、どのようにまとめるかが課題でもありました。そして、他町はどのような状況でこの陳情等が定義されているのかと調べましたところ、鳥取県下でも本町と隣町の日南町だけでありました。日南町については既に採択結果が出ておりまして、不採択という結果が出ておりました。それらを参考にしながら、我々はどのように取り扱うとかいうことでございました。それぞれ意見を求めたときには、議員の中からは、陳情の趣旨には理解しつつも、具体的な賠償や責任の実現には懐疑的であったと思われました。それぞれこういったものを踏まえまして、審査結果の文面をまとめ上げさせていただきました。以上です。

○議長（中原 信男君） 小河議員、よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

2番、小河久人議員。

○議員（2番 小河 久人君） 2番。今回の治安維持法犠牲者国家賠償法の制定を求める意見書提出の陳情書に対する不採択に対する反対の討論をさせていただきます。

少しずつの前進はありますが、やはり平和を願い、自由と人権を主張し続けたため、治安維持

法の不当な逮捕、送検、虐殺、拷問の犠牲者がおることは事実で、鳥取県でも犠牲者が200人
余り出ていることは許し難いことです。子供、孫世代にはしっかりした歴史を教育するためにも、
主張していかなければいけない立場としては、陳情書のとおり国には謝罪、賠償を行われるよう
強く望むことから、この陳情の不採択には反対せざるを得ません。

以上、反対討論といたします。

○議長（中原 信男君） 次に、原案に賛成の討論、ありますか。

小林良泰議員。

○議員（1番 小林 良泰君） 私は、委員会報告の不採択に賛成の立場で討論させていただきます。

陳情理由の中でも述べられているように、当時の世論は社会主義、共産主義、物質主義の活動、
大本教や創価教育学会、天理教に代表される新興宗教における思想が脅威だと考えられていた時
代背景を鑑みると、この治安維持法は、戦後、政治的自由の弾圧と人道に反する悪法として廃止
されたことから分かるように、私たちが過去の不当な行為を歴史的な教訓として受け止め、同
じ過ちを犯さぬよう、後世にわたって学ぶことは重要です。しかしながら、日本国憲法の施行以
前の公権力の行使に関しては、昭和57年3月の最高裁の判例以降、国家賠償責任が認められな
いという法的な立場が確立されています。

この陳情は、過去の過ちによる犠牲者への謝罪と賠償責任を認める法律の制定を求める意見書
であり、不採択に賛成の討論といたします。

○議長（中原 信男君） そのほか、討論ありますか。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、陳情第8号、「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情につ
いての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本件は、委員長報告のとおり不採択とすることに賛成の諸君の起立を求め
ます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、陳情第8号は、不採択と決定をいたしました。

○議長（中原 信男君） 日程第2、議案第69号、専決処分の承認を求めることについてを議題といたします。

説明は初日に終わってますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第2、議案第69号、専決処分の承認を求めることについての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第69号は、原案のとおり承認されました。

日程第3 議案第70号

○議長（中原 信男君） 日程第3、議案第70号、日野町農産物加工所の指定管理者の指定についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

8番、安達幸博議員。

○議員（8番 安達 幸博君） この指定管理者は審査員をもって審査をされておるわけですが、その審査員の意見の中にこういった記述があります。後継者としての組合員の家族以外の人、若い人、男性の加入などを検討されたいというようなくだりがありました。審査会の中でこういうようなことを審査員が言われたということではありますが、これらの回答はどのような回答があったのか、お聞かせください。

○議長（中原 信男君） 町長、答えられますか。

担当課、いいですか。

審査意見の中で、後継者の問題についての記述があったと。男性あるいはそういうところの言及がしてあるけども、どういう考えかという8番議員の質問でございます。

音田副町長。

○副町長（音田 守君） 担当課の杉原課長が本日欠席でございます。審査委員会の委員として

参加いたしましたので、その旨、私の感じたところを申し上げたいと思います。

広く農家の人が使えることを阻害するものではないし、組合員以外の方でもしっかり活動に参加していただいとるということで、特定の者だけに限るものではないという答弁はしてございましたけれども、基本的に、そういう世の中の流れ、現状の流れというものがあるといふことの御意見を頂戴したというような内容でございました。以上でございます。

○議長（中原 信男君） 8番、安達幸博議員。

○議員（8番 安達 幸博君） この加工所に問わず、本町は高齢化社会、高齢化率が53%になったとお聞きしておりますが、そういった意味で、今後また3年間この加工所を維持していくには、高齢化のメンバーが多い中で今後も維持していくには、ちゃんと今から後継者の育成が必要ではないかという意味に私は捉えました。ここらの辺りをどのような回答があったのか、考え方をお聞きしたところです。そこらがもし分かれば、もう一度御報告をお願いします。

○議長（中原 信男君） 音田副町長。

○副町長（音田 守君） 具体的にどのようにするかということにつきましては、今回の指定管理を受けたいと、受けるという団体からは具体的には話はございませんでしたが、こちらからの要望としまして、その点についてはしっかり農協が農協として取り組んでいただきたいと、このように申し上げております。以上でございます。

○議長（中原 信男君） 副町長、今の安達議員の質問は、この推薦委員会の中で、今後、今、安達議員が言われたように、高齢化が進んできた。あの施設を続けていく中で、ちょっと世代交代というところも含みを持たせて安達議員は質問されておるので、今の現状の体制を若い世代につなげていくというようなところの視点もあったほうがいいと思うんだけど、その点もはっきり答えてあげてもらえませんか。

音田副町長。

○副町長（音田 守君） 若い世代の参画という部分につきましては、委員会でも意見として出ております。しっかりした意見でございまして、それについては団体のほうに要望として申し上げたところでございます。以上でございます。

○議長（中原 信男君） ほかに質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第3、議案第70号、日野町農産物加工所の指定管理者の指定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第70号は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第71号

○議長（中原 信男君） 日程第4、議案第71号、鳥取県町村総合事務組合規約の変更に関する協議についてを議題といたします。

説明は初日に終わってますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第4、議案第71号、鳥取県町村総合事務組合規約の変更に関する協議についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第71号は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第72号

○議長（中原 信男君） 日程第5、議案第72号、令和6年度日野町一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

説明は初日に終わってますので、これより質疑を行います。

最初に、歳入全般であります6ページから7ページまでの質疑を行います。6ページから7ページまでの歳入についての質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 次に、歳出全般であります8ページから12ページまでの質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、最後に、議決部分であります1ページから4ページまでの質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。
これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、これで討論を終わります。

これより、日程第5、議案第72号、令和6年度日野町一般会計補正予算（第5号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第72号は、原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第73号

○議長（中原 信男君） 日程第6、議案第73号、令和6年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。

質疑は歳入歳出全般にわたって行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。
これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第6、議案第73号、令和6年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第73号は、原案のとおり可決されました。

日程第7 議案第74号

○議長（中原 信男君） 日程第7、議案第74号、令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。

質疑は歳入歳出全般にわたって行います。質疑はありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第7、議案第74号、令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第74号は、原案のとおり可決されました。

日程第8 議案第75号

○議長（中原 信男君） 日程第8、議案第75号、令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。

質疑は歳入歳出全般にわたって行います。質疑はありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第8、議案第75号、令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第75号は、原案のとおり可決されました。

日程第9 議案第76号

○議長（中原 信男君） 日程第9、議案第76号、日野町職員の給与に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第76号、日野町職員の給与に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。これは、人事院が行った給与勧告に基づき、日野町職員の給与に関する条例の一部を改正するものでございます。

詳細につきましては、総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第76号、日野町職員の給与に関する条例の一部改正について御説明いたします。

2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。改正の内容は、1点目として、初任給をはじめ、若年層に重点を置き、月例給を引き上げ、月2万6,300円から段階的に月3,300円の引上げを行うものでございます。これにより、月例給が平均して2.76%の引上げとなります。2点目として、再任用職員以外の職員の期末手当の支給率を0.05月引き上げ、2.45月を2.5月に改め、再任用職員の期末手当の支給率を0.025月引き上げ、1.375月を1.4月に改めるものでございます。3点目として、再任用職員以外の職員の勤勉手当の支給率を0.05月引き上げ、2.05月を2.1月に改め、再任用職員の勤勉手当の支給率

を0.025月引き上げ、0.975月を1.0月に改めるものでございます。

施行期日を公布の日からといたしておりますが、適用する期間につきましては、令和6年4月1日に遡及して適用し、期末手当については、6月期分を既に支給していますので、再任用職員以外の職員は12月期支給分に0.05月分を加え、年間支給月数を2.5月分とし、再任用職員は12月期支給分に0.025月分を加え、年間支給月数を1.4月分とします。

勤勉手当については、6月期分を既に支給していますので、再任用職員以外の職員は12月期支給分に0.05月分を加え、年間支給月数を2.1月分とし、再任用職員は12月支給分に0.025月分を加え、年間支給月数を1.0月分といたします。

なお、令和7年度からの期末手当は、再任用職員以外の職員は6月期及び12月期それぞれ1.25月とし、再任用職員は6月期、12月期それぞれ0.7月といたします。

勤勉手当については、再任用職員以外の職員は6月期及び12月期それぞれ1.05月とし、再任用職員は6月期及び12月期それぞれ0.5月といたします。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第9、議案第76号、日野町職員の給与に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第76号は、原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第77号

○議長（中原 信男君） 日程第10、議案第77号、日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埜田町長。

○町長（埜田 淳一君） ただいま上程されました議案第77号、日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。これは、人事院勧告に基づく一般職の職員の給与改正に準じて、会計年度任用職員の給与にも適用させるため、日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正するものでございます。

詳細につきましては、総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第77号、日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について御説明いたします。

2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。改正の内容は、一般職の職員に行う人事院勧告に基づく改正に伴い、会計年度任用職員についても所要の改正を行うものです。

1点目として、給料表を改正し、月2万6,300円から、段階的に月8,700円の上げを行うものです。2点目として、期末手当の支給率を0.05月分引き上げ、2.45月を2.5月に改め、3点目として、勤勉手当の支給率を0.05月引き上げ、2.05月を2.1月に改めるものでございます。

施行期日を公布の日からとしておりますが、適用する期日につきましては、令和6年4月1日に遡及して適用し、施行期日を公布の日からいたしますが、期末手当については、6月期分を既に支給していますので、12月期支給分に0.05月分を加え、年間支給月数を2.5月分とし、勤勉手当についても、6月期分を既に支給していますので、12月期支給分に0.05月分を加え、年間支給月数を2.1月分といたします。

なお、令和7年度からの期末手当は、6月期及び12月期それぞれ1.25月分とし、勤勉手当については、6月期及び12月期それぞれ1.05月分とするものでございます。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありませんか。よろしいですか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第10、議案第77号、日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第77号は、原案のとおり可決されました。

日程第11 議案第78号

○議長（中原 信男君） 日程第11、議案第78号、令和6年度日野町一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第78号、令和6年度日野町一般会計補正予算（第6号）について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。これは、歳入歳出それぞれ3,120万9,000円を追加し、予算総額を40億4万3,000円とするものでございます。補正額等は、2ページから3ページの第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

このたびの補正予算は、人事院が行った給与勧告に基づき、一般職の職員及び会計年度任用職員の給与等の増額を行うものでございます。

補正予算の詳細につきましては、総務課長より説明させますので、御審議いただきますようよろしく願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第78号、令和6年度日野町一般会計補正予算（第6号）について御説明いたします。

5ページの歳入歳出補正予算事項別明細書及び6ページから11ページまでの給与費明細書については、御覧をいただきたいと思います。

12ページ、歳入について御説明いたします。国庫支出金、国庫補助金、民生費補助金は、職

員給与の増に伴い、子育て支援交付金が39万6,000円の増額です。県支出金、県補助金、総務費補助金は、同じく職員給与の増に伴い、市町村創生交付金が45万3,000円の増額です。民生費補助金は、同じく職員給与の増に伴い、子ども・子育て支援交付金が39万6,000円の増額です。繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は、今補正予算の財源として、財政調整基金からの繰入金が2,996万4,000円の増額です。

次に、13ページ、歳出について御説明いたします。議会費、議会費、議会費は66万3,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費、いずれも人事院勧告に基づく人件費の増額です。総務費、総務管理費、一般管理費は、362万円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費、いずれも人事院勧告に基づく人件費の増額です。

14ページ、財産管理費は20万6,000円の増額です。報酬、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費の増額です。企画費は、235万4,000円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費の増額です。

15ページにかけて、徴税费、税務総務費は146万5,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費の増額です。戸籍住民基本台帳費、戸籍住民基本台帳費は、20万5,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費の増額です。民生費、社会福祉費、社会福祉総務費は261万4,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は人事院勧告に基づく人件費で、244万2,000円の増額です。繰出金は、介護保険特別会計への繰出金が17万2,000円の増額です。

16ページにかけて、社会福祉施設費は90万8,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。児童福祉費、児童福祉総務費は、466万9,000円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。

17ページにかけて、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費は161万4,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。農林水産業費、農業費、農業総務費は、215万7,000円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。

18ページにかけて、農業振興費は89万1,000円の増額です。報酬、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。農地費は41万8,000円の増額です。報酬、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。商工費、商工費、観光費は101万4,000円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院

勧告に基づく人件費です。

19ページ、土木費、土木管理費、土木総務費は77万7,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。教育費、教育総務費、事務局費は188万9,000円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。

20ページ、社会教育費、社会教育総務費は180万5,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。公民館費は141万6,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。文化財保護費は18万1,000円の増額です。報酬、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。

21ページにかけて、文化センター費は94万1,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。図書館費は90万5,000円の増額です。報酬、給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。

22ページにかけて、同和教育費、社会同和教育費は49万7,000円の増額です。給料、職員手当等及び共済費は、いずれも人事院勧告に基づく人件費です。

以上が一般会計補正予算（第6号）の提案説明でございます。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

質疑は歳入歳出全般にわたって行います。質疑はありますか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第11、議案第78号、令和6年度日野町一般会計補正予算（第6号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第78号は、原案のとおり可決されました。

日程第12 議案第79号

○議長（中原 信男君） 日程第12、議案第79号、令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第79号、令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第3号）について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。この補正予算は、歳入歳出それぞれ75万8,000円を追加し、総額を6億2,476万6,000円とするものでございます。補正額等は、2ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。このたびの補正予算は、人事院が行った給与勧告に基づき、会計年度任用職員の給与等の増額を行うものでございます。

詳細につきましては、健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第79号、令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第3号）について御説明いたします。

議案書の3ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書、4ページから6ページ、給与費明細書は御覧ください。

7ページ、歳入です。国庫支出金、国庫補助金、地域支援事業交付金、包括的支援事業・任意事業及び介護予防・日常生活支援総合事業は、人事院勧告に基づく会計年度任用職員の給与改定に係るものとして、それぞれ28万9,000円、6万5,000円の増額。支払基金交付金、地域支援事業支援交付金は、人事院勧告に基づく会計年度任用職員の給与改定に係るものとして6万円の増額。県支出金、県補助金、地域支援事業交付金、包括的支援事業・任意事業及び介護予防・日常生活支援総合事業は、人事院勧告に基づく会計年度任用職員の給与改定に係るものとして、それぞれ14万4,000円、2万8,000円の増額です。

8ページにかけて、繰入金、一般会計繰入金、地域支援事業繰入金、包括的支援事業・任意事業及び介護予防・日常生活支援総合事業は、人事院勧告に基づく会計年度任用職員の給与改定に係るものとして、それぞれ14万4,000円、2万8,000円の増額です。

9ページ、歳出です。地域支援事業費、一般介護予防事業費は22万1,000円の増額で、報酬、職員手当等は人事院勧告に基づく会計年度任用職員の給与改定に伴うものです。包括的支

援事業・任意事業費、認知症総合支援事業費及び生活支援体制整備事業費は、それぞれ23万7,000円、51万3,000円の増額で、報酬、給料、職員手当等共済費は、人事院勧告に基づく会計年度任用職員の給与改定に伴うものです。

10ページにかけて、基金積立金は、介護給付費準備基金積立金、21万3,000円を減額するものです。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

質疑は歳入歳出全般にわたって行います。質疑はありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第12、議案第79号、令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第3号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第79号は、原案のとおり可決されました。

日程第13 議案第80号

○議長（中原 信男君） 日程第13、議案第80号、令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第2号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埜田町長。

○町長（埜田 淳一君） ただいま上程されました議案第80号、令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。このたびの補正予算は、人事院が行った給与勧告に基づき、一般職の職員及び会計年度任用職員の給与等の増額を行うもので、収益的支出の簡易水道事業費用について、65万5,000円を追加し、計を9,801万7,000円とするもので

ございます。また、このたびの補正に合わせて、議会の議決を経なければ流用することができない経費を753万に改めるものでございます。

詳細につきましては、建設水道課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第80号、令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第2号）について御説明いたします。

議案書の2ページの補正予算実施計画については、御覧いただきたいと存じます。

続きまして、3ページを御覧ください。予定キャッシュフロー計算書は、事業執行による資金の流れを表したものです。内容につきましては、人事院勧告に基づく人件費の増額及び未払い金の調整により、資金、期末残高等が変更になっております。数値は御覧いただきたいと存じます。

5ページから10ページの給与費明細書は、御覧いただきたいと存じます。

続きまして、11ページを御覧ください。予定貸借対照表は、本事業の財務状況を表した損益額の一覧でございます。

12ページ上段、資産の部、2、流動資産、（1）現金預金、同ページ中段、負債の部、4、流動負債、（2）未払金及び（4）引当金等がこのたびの補正により変更となっております。数値は御確認、御覧いただきたいと存じます。

14ページを御覧ください。補正予算明細書について御説明させていただきます。収益的支出は65万5,000円の増額、内訳は営業費用、総係費について、人事院勧告等に基づき、給料23万5,000円、手当32万5,000円、賞与引当金繰入額5万8,000円、法定福利費2万7,000円、法定福利費引当金繰入額1万円を増額するものでございます。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

質疑は全般にわたって行います。質疑はありませんか。よろしいですか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第13、議案第80号、令和6年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第2号）

の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第80号は、原案のとおり可決されました。

日程第14 議案第81号

○議長（中原 信男君） 日程第14、議案第81号、令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第2号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埒田町長。

○町長（埒田 淳一君） ただいま上程されました議案第81号、令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。このたびの補正予算は、人事院が行った給与勧告に基づき、一般職の職員の給与等の増額を行うもので、収益的支出の公共下水道事業費用について6万1,000円を追加し、計を1億3,960万2,000円とするもの。そして、農業集落排水事業費用について4万8,000円を追加し、計を6,893万8,000円とするものでございます。また、このたびの補正に合わせまして、議会の議決を経なければ流用することができない経費を916万9,000円に改めるものでございます。

詳細につきましては、建設水道課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第81号、令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第2号）について御説明いたします。

議案書2ページの、補正予算実施計画書につきましては御覧いただきたいと存じます。

続きまして、3ページを御覧ください。予定キャッシュフロー計算書は、事業執行による資金の流れを表したものでございます。内容は、人事院勧告に基づく人件費の増額に伴い、資金、期末残高等が変更となっております。数値は御覧いただきたいと存じます。

5ページから10ページの給与費明細書は御覧いただきたいと存じます。

続きまして、11ページを御覧ください。予定貸借対照表は、本事業の財務状況を表した損益

額の一覧でございます。

12ページ上段、資産の部、2、流動資産、(1)現金預金等がこのたびの補正により変更となっております。数値は御覧いただきたいと存じます。

14ページを御覧ください。本会計は、公共下水道事業と農業集落排水事業で構成しています。各事業の財務情報を掲載していますので、御覧いただきたいと存じます。

15ページを御覧ください。補正予算明細書について御説明させていただきます。公共下水道事業費用の収益的支出は、6万1,000円の増額。営業費用、総係費について、手当1万4,000円、法定福利費4万7,000円の増額。農業集落排水事業費用の収益的支出は4万8,000円の増額。営業費用、総係費について、給料4万8,000円を増額するもので、人事院勧告に基づく補正でございます。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

質疑は全般にわたって行います。質疑はありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第14、議案第81号、令和6年度日野町下水道事業会計補正予算（第2号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第81号は、原案のとおり可決されました。

ここで休憩をいたします。

午前11時07分休憩

午前11時10分再開

○議長（中原 信男君） それでは、再開をいたします。

日程第15 閉会中の継続調査の申し出

○議長（中原 信男君） 日程第15、閉会中の継続調査の申し出を行います。

総務経済常任委員会委員長、教育民生常任委員会委員長、議会広報常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、議会改革特別委員会委員長、再生可能エネルギー調査特別委員会委員長より、調査中の事件について、お手元に配付いたしました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りいたします。委員長申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、申出書のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

○議長（中原 信男君） 以上で本定例会に付議された事件は全て議了いたしました。

よって、会議規則第7条の規定により、閉会いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。

令和6年第7回日野町議会定例会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。終わります。

午前11時12分閉会